マート・テロワール協会地域活動支援事業参加申込書

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 申込者情報 | 区分 | ◯ 個人　　　● 団体　（どちらかを●に） |
| 団体名 | 月山高原農地委員会 |
| 個人名 |  |
| 団体代表者名 | 齋藤　力 |
| 住所 | 事務局：山形県鶴岡市末広町 |
| E-mail |  |
| 電話 |  |
| 活動地域 | 月山高原エリア本地区は、月山のふもとに位置し、庄内平野を一望できる高台にある畑作団地です。羽黒地域はもとより、庄内地域の複数地区から耕作者が集まる地域で、地区内の耕作面積は92.1haにおよぶ。耕作者の高齢化による離農者の増加、担い手の減少による耕作放棄地の増加等、目の前には待ったなしの状況が待ち構えています。これらを解消する為、担い手による効率的な耕作、維持管理を実現する為、耕作地の大規模化、団体戦での輪作体系構築、月山高原農地委員会を設立し、農業はもとより美しい景観形成も含め活動を行ってきました。 |
| 活動概要 | 地域の若者と作る美しい未来農業のかたち事業の必要性月山高原エリアでは、長年にわたり栽培している「ヒマワリ畑」が有名である。しかしながら個々の農家・団体によるもので、羽黒地域、鶴岡地域全体で取り組むものでは無かった。観光という面でも、若い世代が月山高原エリアと向き合いながら将来に夢を描けるものである必要があった。活動の経緯地元高校の羽黒高校と月山高原農地委員会の活動について話をさせて頂く機会を得て、高校の校外学習と連携し、今年度より必修となる地理総合ＧＩＳ教育と共に、月山高原エリアの地域観光の充実化、スマート・テロワールを通した地域内循環の教育活動も含め、一緒に取り組むこととなった。時を同じく、鶴岡市（羽黒庁舎）に赴き、今回の活動について説明を行い、景観形成の為の種、苗等の購入における補助等の支援が得られないか相談を行った。しかしながら、今年度の予算化は難しいとの回答で、次年度に向けた計画を出すように薦められる。こうした取り組みはタイミングが重要と考える。羽黒高校の校外活動と月山高原エリア環境活動のリンクがピッタリと重なった為、地域農家さんに連絡をとり、昨年のヒマワリ畑の種の確保を行い、実施する為のほ場を確保した。改めて、羽黒高校に訪れ、ヒマワリ畑のデザインを通して、月山高原エリアの集客に繋がる観光スポットのグランドデザインを一緒に作り上げられないか打合せを行った。地域にとっては、高校生の情報発信力による計り知れない集客力への期待とスマート・テロワールの普及啓発、一方、高校生にとっては、イベントを企画することと、地域社会・コミュニティの振興を図るという経験を得られるという両者にとって、好条件となった。昨年度まではヒマワリを畑一面に植えていたが、今年度は畑一面をキャンバスにしたヒマワリアートを作成し、鑑賞のみに終わらせず体験スポットにする。また、畑を３区画使うことでヒマワリの開花時期をずらし、学校の夏休みに合わせた１か月に及ぶ長期間のイベントを開催する。ヒマワリの花言葉、１本「あなたは私の運命の人、一目惚れしました」、３本「あなたを愛しています」、８本「思いやりに感謝」、１２本「恋人（妻）になってください」など、それぞれの本数のヒマワリとメッセージの入ったブースで写真を撮影し、相手に送るという企画を行う。インスタグラムでヒマワリ畑の投稿をして貰い、フォトコンテストを行い、投票により各賞を決定する。ヒマワリ畑にＱＲコードを設置し、スマホやタブレットにより羽黒高校の生徒の取組み活動を視聴出来るようにする。情報発信ツールとして、羽黒高校の生徒によるインスタグラム等ＳＮＳによる周知と、広告掲載による周知及び、チラシを作成して県内の学校へ配布しながら周知を行う。イベントに出店する企業を募集する。事業の効果若者世代の情報収集ツールはテレビ離れ・新聞離れが進み、YouTubeやインスタグラム等のＳＮＳが主流となっており、国外とも繋がっている。少子高齢化や人口減少が進む中、美しい農村景観という地域資源を活用し、高校生による活力あふれる月山高原を観光地として広く発信し、国内旅行者のみならず、インバウンドにより海外から訪れる旅行客の集客も見込まれる。 |
| 活動詳細 | 目指す姿 | 若者が参加する月山高原エリア |
| 達成時期 | 1年後 |
| マイルストン | 収穫イベント（集客） |
| 重点課題 | 高校の郊外活動との調整 |
| 進捗状況 | 高校との年次計画、現地説明会の実施 |
| 協力者 | 羽黒高校、鶴岡市 |
| 総予算 | \1,069,190- |
| 支援希望形態 | ● 資金支援　◯ 助言支援　◯ 協業支援 |
| 支援希望額 | \1,000,000- |

* 活動詳細については複数行で入力されても構いません
* 活動内容の理解を深めるための資料がありましたら添付して下さい
* この申込書に記入のうえ、mail@smart-terroir.com 宛お送りください